

地域包括ケアシステムの これまでとこれから

- 2018年10月6日
- 埼玉県立大学
- 研究開発センターシンポジウム
- 理事長 田中 滋

10/06/2018 版權 埼玉県立大学 田中 滋

1

日本社会における歴史的展開

- ～2000年：放置されたニーズの発見
- ～2010年：制度化：需要顕在化＋供給量増
- ～2025年：地域包括ケアシステム構築
- ～2040年：超高齢者と死亡数増・生産年齢人口減
→多世代共生社会

10/06/2018 版權 埼玉県立大学 田中 滋

2

医療と社会：19世紀後半から

■ まずは子供と若者の死亡率低下

- 栄養水準向上
- 公衆衛生体制発達：生活環境・感染症予防
- 近代医学誕生→病院医療普及
- 社会保障制度：創設→普及
- 結核と脳卒中による死亡数激減

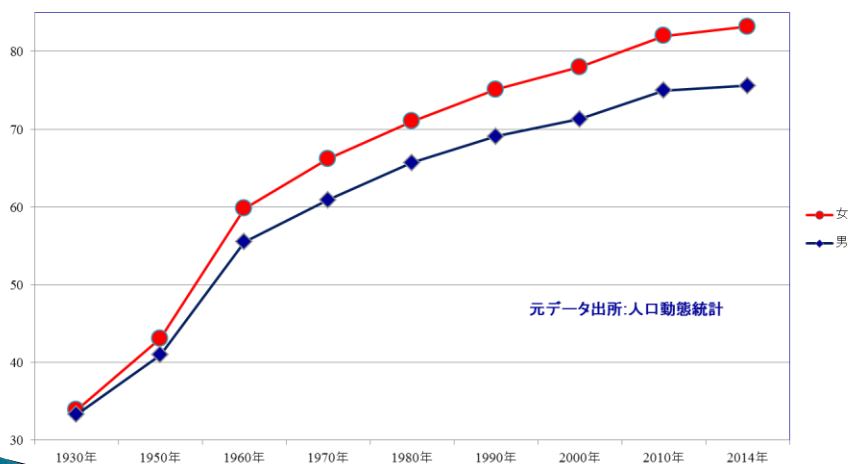
■ 次に高齢者の死亡率低下

- 人類史上初の長寿一般化(経済的先進国)
- 元気高齢者増・高齢者世帯増
- 健康寿命後の高齢者も増加

10/06/2018 版權 埼玉県立大学 田中 滋

3

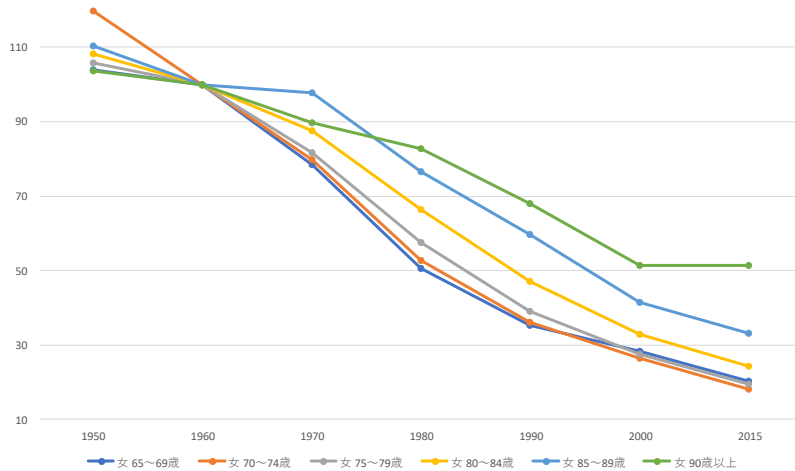
各年死亡者の平均年齢推移



10/06/2018 版權 埼玉県立大学 田中 滋

4

高齢者死亡率の急速な低下 (女性) 1960:100



元データ出所：国立社会保障・人口問題研究所

10/06/2018 版權 埼玉県立大学 田中 滋

5

昔は要介護者をどう処遇していた？

■ 文明発生以来

- 傷病・出産・看取り等に対しては
祈り、医療、看病、世話、スピリチュアルケア

■ 「介護」という言葉

- 広辞苑1983「病人などを介抱・看護…」

■ ある文化における事象と言葉

- 雨、色、砂…
- 清少納言・紫式部・近松門左衛門・鶴屋南北
- 事象が先だと：漢字の造語能力活用

10/06/2018 版權 埼玉県立大学 田中 滋

6

要介護者急増

■ 処遇未知①

- 看病・看取りとの区別
- 患者モデル＝安静
- 象徴：寝たきり老人、褥瘡＋拘縮

■ 処遇未知②

- 経済的弱者救済モデル：措置
- 家族支援モデル：責任論とご褒美論

10/06/2018 版權 埼玉県立大学 田中 滋

7

政策対応

■ 提供体制整備

- 1989年～：ゴールドプラン、新ゴールドプラン、ゴールドプラン21

■ 介護保険創設へ

- 1994年：高齢者介護・自立支援システム研究会
- 1996年：老人保健福祉審議会報告
- 1997年：介護保険法成立
- 2000年：介護保険法施行

10/06/2018 版權 埼玉県立大学 田中 滋

8

提供量：1989-2006

- 特別養護老人ホーム:16万人分→39万人分
- 老人保健施設:2.8万床→28万床
- 訪問看護ステーション:0→5,500
- 居宅介護支援事業所:0→2.7万
- 認知症対応型共同生活介護:0→11.5万人分
- 通所介護+通所リハ:1,000→2.6万
- 短期入所:4,000人分→28万人分

10/06/2018 版權 埼玉県立大学 田中 滋

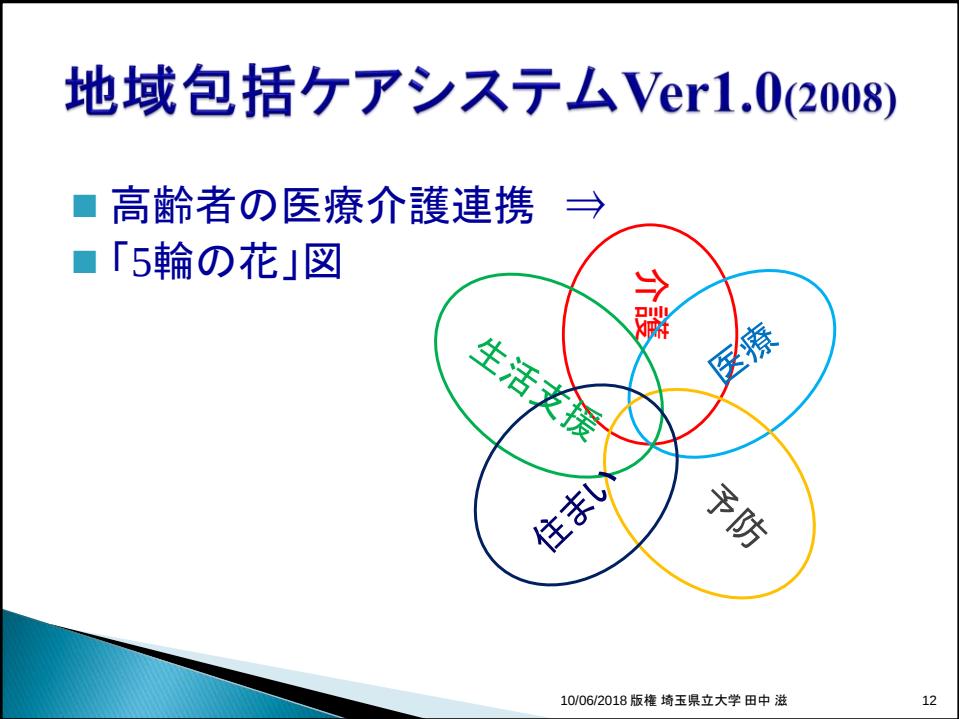
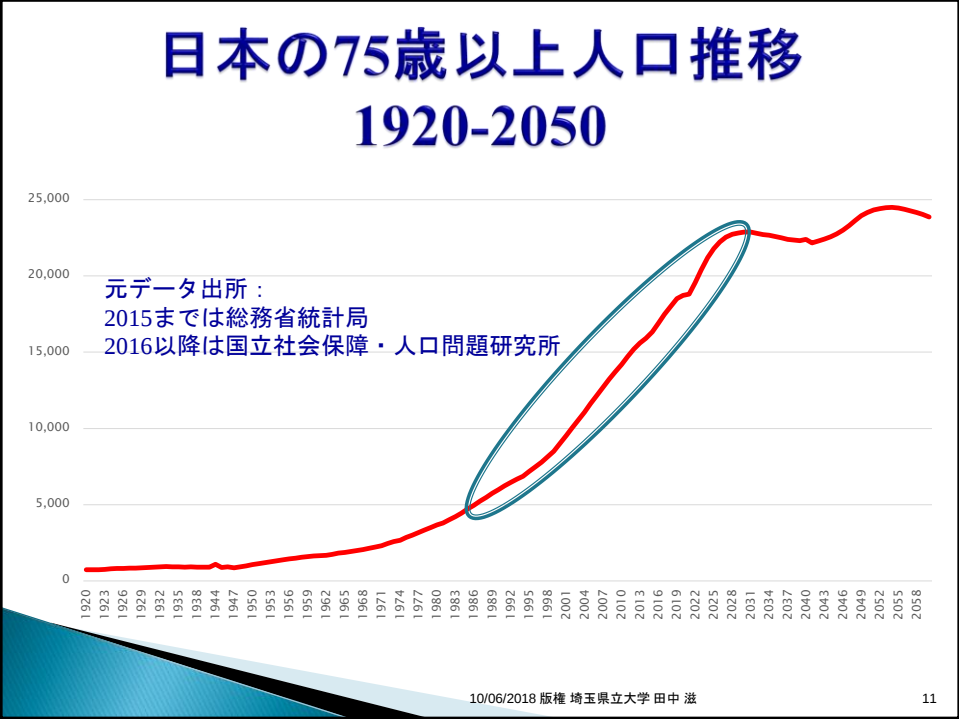
9

これまでの評価し、将来に向かう

- 介護保険は社会的イノベーションかつ強力な推進エンジン
- 自治体の努力
- 提供者の努力と技術進歩
- 今後はケアマネジメントプロセスの進化、サービスの質向上、データマネジメント、ICT・IOT・AI活用を含む一層の技術進歩を図ればよい?

10/06/2018 版權 埼玉県立大学 田中 滋

10



地域包括ケアシステムVer3.2 「植木鉢」図(2013)

- 立体化
- 「覚悟」
- 団塊世代は人類史上初めて
- 地域マネジメント



10/06/2018 版權 埼玉県立大学 田中 滋

13

地域包括ケアシステムVer.4 新「植木鉢」図(2015)



10/06/2018 版權 埼玉県立大学 田中 滋

14

地域包括ケアシステムの対象

- 看取り(グリーフケアを含む)
- 中重度要介護者
- 軽度要介護者・要支援者
- 虚弱高齢者・元気高齢者
- 子供・障がい者・その家族など適切な支援があれば活躍できる人々
- 複合的福祉ニーズを持つ人々: 孤立・虐待・ネグレクト・セルフネグレクト・貧困・自死希求...
- まちづくり

10/06/2018 版權 埼玉県立大学 田中 滋

15

地域包括ケアシステム 対象・目標・手段

- 看取り(グリーフケアを含む)
 - 尊厳ある死、QOD
 - 医療者・介護者・家族の理解促進
 - ✓ 死＝敗北? 「看取りは怖い」
 - ✓ 亡くなる場所は病院だけではない cf. 介護医療院
 - ✓ ACP

10/06/2018 版權 埼玉県立大学 田中 滋

16

地域包括ケアシステム 対象・目標・手段

■ 中重度要介護者

- 在宅限界の引き上げ、「施設から在宅へ」?
 - ✓ 「おおむね在宅、ときどき施設」、循環的利用
- 多職種協働
 - ✓ ケアプランと予後予測の共有
 - ✓ 生活のわかる医療職
 - ✓ 医療のわかる介護職
- 在宅医療

10/06/2018 版權 埼玉県立大学 田中 滋

17

地域包括ケアシステム 対象・目標・手段

■ 軽度要介護者・要支援者

- 悪化防止、生きがい
- ケアマネジメントプロセスの刷新、AI活用
 - ✓ 課題解決→未来志向、できることは何か
 - ✓ 改善予測・悪化予測に基づくケアプラン
 - ✓ self-efficacy向上
- リハビリテーション、広義の機能訓練

10/06/2018 版權 埼玉県立大学 田中 滋

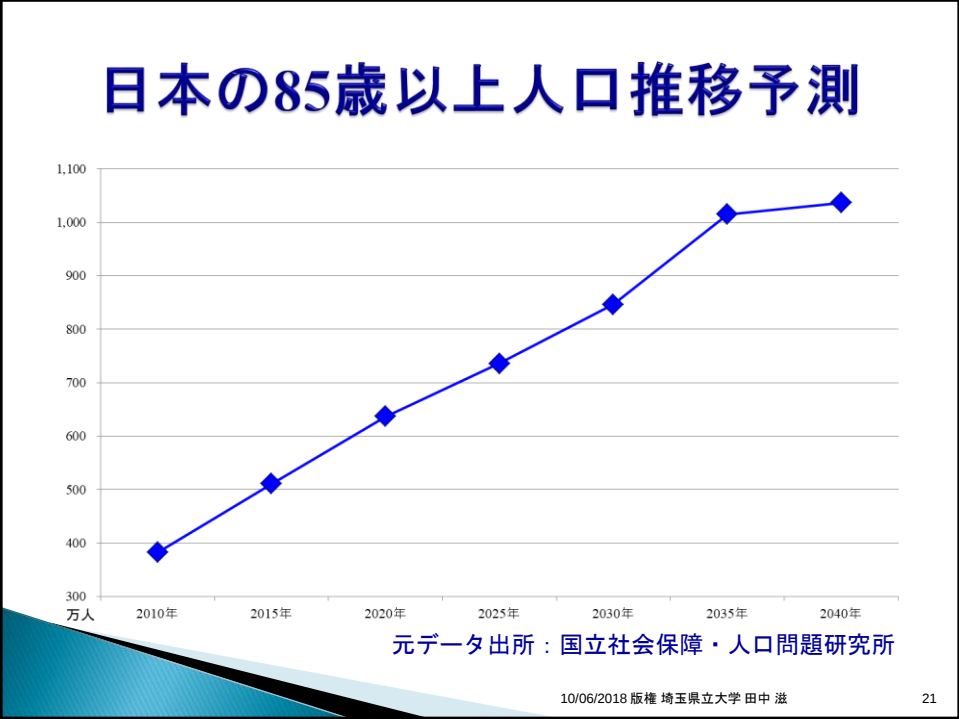
18

地域包括ケアシステム 対象・目標・手段

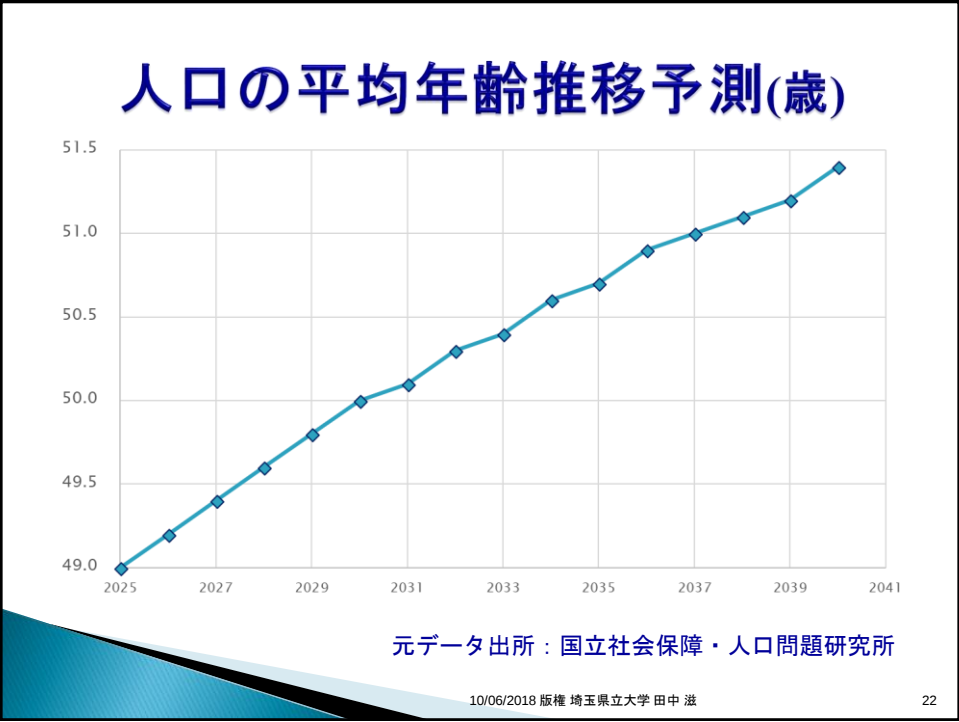
- 虚弱高齢者・元気高齢者
 - フレイル予防・貢献
 - 生活支援、すまい、社会的つながり
 - cf. Social Determinants of Health
- 子供・障がい者・その家族など
 - 社会参加・貢献: 社会的包摂
 - 多世代共生社会

地域包括ケアシステム 対象・目標・手段

- 複合的福祉ニーズを持つ人々
 - 社会的包摂
 - 早めの課題発見
- まちづくり
 - 多世代共生社会
 - 多層地域ケア会議
 - 異業種・異分野連携

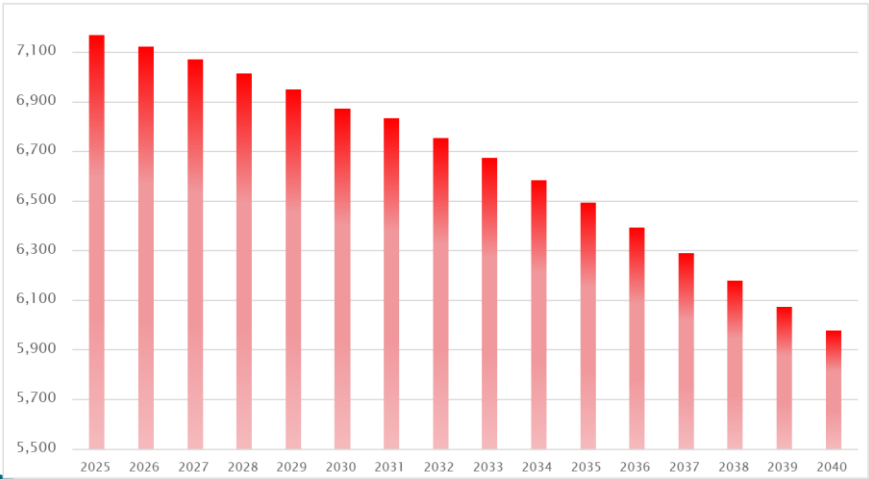


21



22

生産年齢人口推移予測(万人)



元データ出所：国立社会保障・人口問題研究所

10/06/2018 版權 埼玉県立大学 田中 滋

23

従属人口指数推移(%)

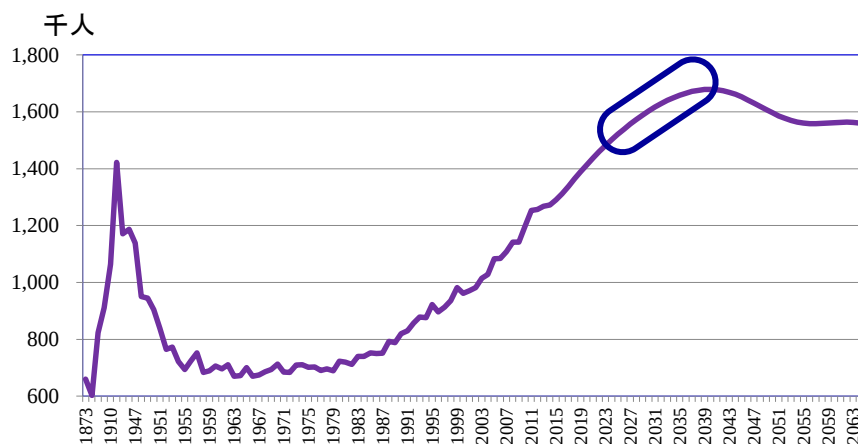


元データ出所：国立社会保障・人口問題研究所

10/06/2018 版權 埼玉県立大学 田中 滋

24

年間死亡数の推移と予測



元データ出所：国立社会保障・人口問題研究所

10/06/2018 版權 埼玉県立大学 田中 滋

25

共生社会に向けた地域包括ケアシステム構築の参加者

■「異なる組織に属する」多(専門)職種協働

- 医療職・介護職・ケアマネジャー
- リハビリテーション職
- 管理栄養士・調理師
- 口腔・嚥下ケア：歯科医師・歯科衛生士・ST
- 薬剤師
- 社会福祉士・精神保健福祉士、地域版MSW

10/06/2018 版權 埼玉県立大学 田中 滋

26

共生社会に向けた地域包括ケア システム構築の参加者：人

- 主役は住民←住民とは?
 - 地域支援コーディネータ
- 専門職はサポータ
- 黒子
 - 研究者
 - 公務員

10/06/2018 版權 埼玉県立大学 田中 滋

27

共生社会に向けた地域包括ケア システム構築の参加者：組織

- 医療機関
- 医師会
- 介護事業者等
- 異業種・異分野連携
- 自治体・大学...
- 「地域を耕す」「地域と出会うと楽しい」

10/06/2018 版權 埼玉県立大学 田中 滋

28